

ソニー・太陽(株)

インクルージョン・ワークショップ



開催日：2015年1月6日 開催地：ソニー・太陽株式会社

主催：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団

参加者：子ども17名（日出町子ども会）

指導員：ソニー・太陽株式会社4名

ソニー・太陽は、全社員の約70パーセントを障がいのある社員が占めるソニーの特例子会社でソニー圏では国内におけるマイクロホン基幹工場です。インクルージョン・ワークショップとは、障がいのあるなしに関係なく、ダイバーシティ&インクルージョン（一人ひとりの違いを個性として尊重し、お互いを許容する事で、新しいものを生み出す力にすること）を体験することにより、相互理解を深め、またソニー・サイエンスプログラムの主旨でもある科学を学び、論理性、好奇心、創造力を育むことにもつながるソニー・太陽の特色を生かしたプログラムです。今回はつくって、わかる。発電・蓄電ワークショップに挑戦して頂きました。



電気をつくる方法

でんじゆうどう 電磁誘導

コイルと磁石の関係で電気が発生すること。
イギリスのファラデーという人が約150年前に発見しました。



スタッフやみんなで自己紹介した後に、まずは電気の元になる資源の話や電磁誘導についての説明を行いました。



工作では小さな部品が多く苦戦している姿も見られましたが、スタッフのフォローもあり全員完成しました。振る事で電磁誘導が発生しLEDが点灯します。またコンデンサーに電気がたまるので、振る事を止めてもLEDがしばらく点灯し続けます。



スティックジェネレータ
(振動型発電機)

みんなで電気をためて電車レース



この装置を使ってみんなが振って出来た電気を2重層コンデンサーにためる事ができます。



2つのチームに分かれて発電タイムです！
3分間振ってためた電気で
電車を走らせます。
さあ、どっちが勝つかな？



みんなで協力してためた電気を使って
走った電車レースは1勝1敗でした。
さすがに3回目は疲れて出来ませんでした
が、みなさん良く頑張りました！

記念撮影



街について考えよう

わたしたちの暮らし、街について考えよう！

- みんなで電気をつくる
- みんなで電気をためる
- みんなで電気をつかう



スマートコミュニティってなに？！



街に使われている電気についてお勉強しました。

修了証授与

みんな頑張ったので修了証と記念品をお渡ししました。

その後、工場見学を行い、本日のプログラムは終了しました。

